

---

# 薬剤耐性 (AMR) 対策ロゴマーク利用ガイドライン



# 1. マークの表示色

本ロゴマークは、形、色味、濃度などを固有に設定しています。  
各要素を変更することなく、必ずオリジナルのままで使用してください。

電子データの使用例について：

- ・ [low] [mid] バージョン：ウェブサイト、パワーポイント、レーザープリンタ など
- ・ [high] バージョン：オフセット印刷物、大型印刷 など

## 基本型

- 画像データファイル名
  - ・ AMR\_LOGO\_CMYK\_low.jpg
  - ・ AMR\_LOGO\_CMYK\_mid.jpg
  - ・ AMR\_LOGO\_CMYK\_high.jpg



### カラー表示規定

RGB R0 G140 B207  
HEX #008ccf  
CMYK C80 M30 Y0 K0  
PANTONE 2925C



RGB R230 G46 B139  
HEX #e62e8b  
CMYK C0 M90 Y0 K0  
PANTONE 219C

## 基本型 (モノクロ)

- 画像データファイル名
  - ・ AMR\_LOGO\_BW\_low.jpg
  - ・ AMR\_LOGO\_BW\_mid.jpg
  - ・ AMR\_LOGO\_BW\_high.jpg



### カラー表示規定

RGB R160 G160 B160  
HEX #9fa0a0  
CMYK C0 M0 Y0 K50  
PANTONE 422C

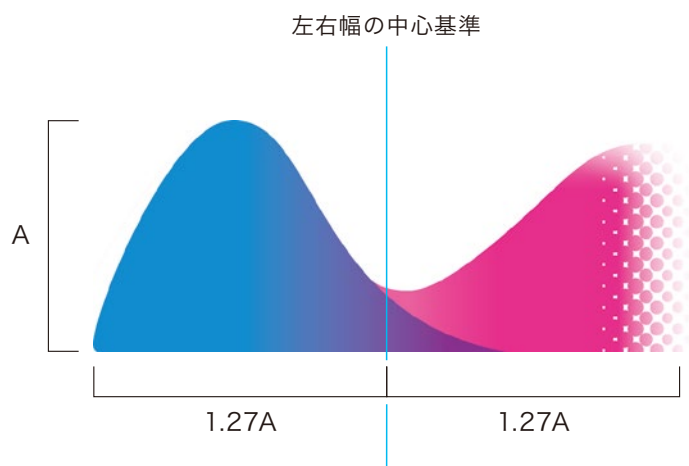


RGB R62 G58 B57  
HEX #3e3a39  
CMYK C0 M0 Y0 K90  
PANTONE Black 7C

## 2. マークの表示

### 左右幅の中心基準規定

本ロゴマークは右端がグラデーションのため、使用する場合の左右幅の中心基準規定は重要です。左右のズレなどに注意して、必ずオリジナルのままで使用してください。



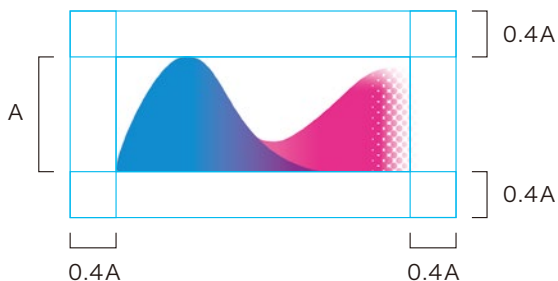
### 最小サイズ規定

ロゴマークの再現性と視認性を確保するために、最小使用サイズを規定しています。原則的に規定以上のサイズで使用してください。10mmは推奨サイズです。必要に応じて適宜対応してください。



### 余白規定

ロゴマークを確実に視認させるために重要です。他の要素（文章、写真、図、イラスト等）は、原則的に規定範囲外に配置してください。



### 3. マークの使用禁止例

本ロゴマークは、「薬剤耐性 (AMR) 対策普及啓発事業」のコンセプトを視覚的に訴求するために精密に設計されています。

それらの視認性を確保して一貫したビジュアル・アイデンティティ (視覚的な認定事業制度の確立) を実現するために、さまざまな変則的な使用は禁止しています。

このページに記載した例以外の変形も禁止して、必ずオリジナルのままで使用してください。

回転してはならない



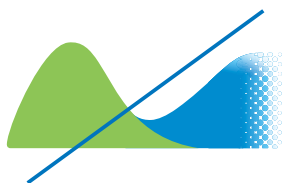
変形してはならない



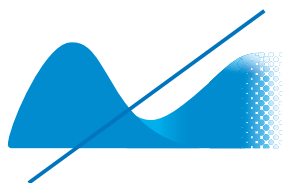
部分を拡大 (縮小) してはならない



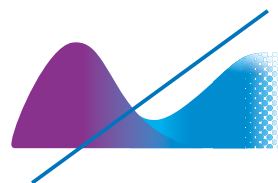
色を変えてはならない 1



色を変えてはならない 2



色を変えてはならない 3



色の配置を変えてはならない



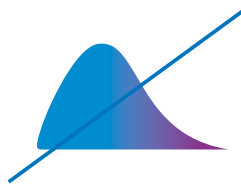
他の要素を追加してはならない



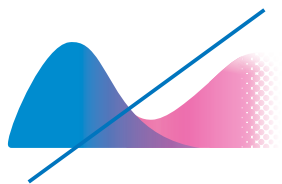
部分的に要素を外してはならない



マークの一部を使用してはならない



グラデーションにしてはならない



濃度を薄くしてはならない

